

An aerial, high-angle photograph of a complex highway interchange at night. The scene is illuminated by warm, golden-yellow streetlights, creating a sense of depth and movement. Light trails from cars are visible on the multiple levels of the interchange. In the background, a building with a colorful flag is partially visible.

常に進化する HR の世界を
見据えたイノベーション

常に進化する HR の世界を見据えたイノベーション

ビジネスを取り巻く環境は急速に変化しています。競合他社の一歩先を行くには、業界を問わずあらゆる企業がテクノロジー企業と同じように考えて行動する必要があります。

Workday は、機械学習を組み込んだ単一のシステムがプランニング、実行、分析、拡張のすべてをカバーすることで、お客様のニーズを最も的確に満たせると考えています。

ここではお客様が今までにないほどスマートで、スピーディで、アジャイルに業務を行えるよう、Workday がどのようにサポートしているかをご紹介します。

HCMの未来



ビジネスを取り巻く環境には大きな変化が起こっています。

自動化と人工知能によって、仕事のありかたが根本から変わりつつあります。

働き方、働く時間、働く場所の変化も、とどまるところを知りません。

組織のワークフォースには今や、正社員、パートタイム、臨時従業員、フリーランス、単発の仕事を行うギグワーカー、クラウドワーカーが混在しています。スキルは金額で評価されるようになり、希少性の高いスキルの価値は上昇の一途をたどっています。

これからのビジネス環境では新しい働き方が求められます。組織はこれまで以上にスマートに、スピーディに、アジャイルに行動しなければなりません。

Workday のソリューションは、スキルデータと人工知能を組み合わせることにより、ひとつのシステム上でタレントのプランニング、実行、分析のすべてを可能にし、新しい働き方を実現します。これによって、静的なヘッドカウントプランニングから未来志向のタレントプランニングへの移行を後押しするとともに、ビジネス戦略をより良い形で実現するための環境を整えることができます。

まずは、Workday の Skills Miner という機能を使うことで、履歴書、応募書類、職務補充依頼、フィードバック、プロフィールなど、構造化コンテンツか非構造化コンテンツかを問わず、複数のソースからスキルや専門知識を探し出すことができます。そこに機械学習を適用することで、組織全体のスキルの在庫リストともいえるべきスキルインベントリを生成します。これは随時更新されるので、組織でどのスキルが利用できるかという「スキルの供給」を正確に把握できます。

「スキルの需要」についても、Workday で空きポジションの職務補充依頼、異動枠、プロジェクトを調べることで、必要とされているスキルを把握できます。

これらの情報に基づいて、組織別、勤務地別、スキルセット別、タレントニーズ別に、スキルおよびスキルギャップを可視化します。

続いてタレントプランニング機能を使うことによって、スキルの供給と需要を突き合わせ、タレントギャップを洗い出し、現在と将来に必要なスキルを予測しプランニングを行うことができます。

Workday でタレントシナリオをすばやくモデリングすることにより、組織内でのタレント育成、外部からのタレント獲得、タレントの一時的な融通に関して、コストと時間の両面で最適な財務プランを策定することができます。



(続き)

HCM の未来

適切なタレント シナリオが用意できたら、Workday を使ってそのプランを実行に移します。

- パーソナライズされた能力開発プランを作成し、既存の人財資源をスキルアップする
- タレント獲得目標と採用キャンペーンを自動生成し、新たな人財を獲得する
- Workday の新しいタレント マーケットプレースで社内の空きポジションや単発の仕事を宣伝し、人財を融通してもらう

タレント マーケットプレースは今後、人財紹介会社、タレント交換プログラム、その他のサプライヤ、個人の求職者、フリーランスなどの社外の会社や個人と連携できるようにする予定です。

Workday が備えるこれらの機能を活用することが、アジリティとインサイトを活かして機会をつかみ信頼を築き上げることにつながるのです。

インサイトと
アジリティ

まったく新しい エクスペリエンス



Workday が提供するエンプロイヤー エクスペリエンスは、仕事以外の場面で一般消費者が体験するエクスペリエンスとまったく同じように快適なものを目指しています。その実現に向けて、最新の予測技術を活用しています。

今日の消費者向けテクノロジーは、ユーザーのニーズをタイムリーに予測します。これこそ、Workday がエンプロイヤー エクスペリエンスに反映したいと考えていることです。

人財を把握するということを改めて見直し、従業員一人ひとりの興味、行動、傾向に至るまで細かく理解することで、各自に合った推奨事項や通知をスピーディに届け、エクスペリエンスを印象的なものにできるのです。

Workday はまず、親しみやすいカード タイプのインターフェイス上に各ユーザーに関連するコンテンツを表示した、直感的で興味を引く内容のホームページでユーザーを迎えます。さらに、別途ガイダンスが必要な場合には、そのユーザーが行うべき一連のタスクがジャーニーという形で表示されます。たとえば、オンボーディング中の新しいマネージャに知っておくべきタスクを分かりやすく提示することで、マネージャが業務

をスムーズに開始し、新しい役割で成果を出せるように支援します。

Workday のソリューションは、機械学習、自然言語処理、エンタープライズ検索といった革新的なテクノロジーへの投資が続けられているので、今後もさらにスマートに進化していきます。私たちは現在、社員の皆さまが必要な情報をタイムリーに見つけやすくなるような新しい検索サービスの開発を進めています。

また、人事や給与計算に関連する記事を参照できる、標準のナレッジ ベースも開発中です。そこに掲載する記事には検索可能なビデオを埋め込んで中身を充実させるとともに、Workday 内の関連性の高いタスクやレポートへのリンクを組み込むことでユーザーがすぐにアクションを起こせるようにします。

私たちの目標は、Workday のソリューションを通じてすべての社員が生産性を高め、有意義なワークライフを送れるようになることです。

もはや、企業向けと一般消費者向けという区別はありません。Workday は、一般消費者向けの場合と同じく、お客様にとって必要なものを、必要なときに提供しているのです。

高度なパーソナライゼーション

タレント最適化の未来



ビジネスを取り巻く環境は急速に変化しています。そのため、タレントの管理方法もそれに対応できるように変えていく必要があります。

キャリアパスは、もはや直線的なものではありません。一律に定めたものではなく、各人に合わせた流動的で柔軟なものになりました。また、プロジェクトベースのチームで臨機応変に対応するというスタイルが新しい標準になっています。

そこで求められているのは、従業員が機会を活かし、組織が競争に必要なワークフォースを構築できるように、一人ひとりに合わせて進むべき道を示してくれるツールです。

Workday の新しいキャリア ハブは、従業員が自らの能力開発の道筋を描いて歩いていくために必要なツールを各種備えています。従業員が入力した関心分野と目標に基づいて、Workday の機械学習機能が、従業員がメンターとつながり、関心にマッチした学習機会を見つけ、重要となるスキルを身に付け、単発の仕事や次のキャリア ステップを探し出せるように支援し、従業員の能力開発、成長、成功を後押しします。

さらに、新しいポジションを求める従業員と職務や単発の仕事をつなげるために、人財の流動性を促すプラットフォーム、通称タレント マーケットプレースを新規開発しました。

タレント マーケットプレースを使えば、プロジェクトワーカーとギグ ワーカーを組織の人財戦略に組み込むことができます。これにより、特定のポジションやプロジェクトや単発タスクに必要なタレントについて、組織内で育成するか、外部から雇用するか、一時的に融通してもらうかを、よりの確に判断できるようになりました。

また、機械学習と新しい Skills Cloud を活用することにより、組織におけるスキルの活用スキルをさらに強化することができます。Workday では、従業員と新しいポジションを結びつけ、タレントに関する予測的インサイトを獲得し、キャリア開発のための学習機会を提案することができます。

まもなく、タレント マーケットプレースには組織内の正社員ポジションのリクルーティング機能が統合されます。そうなれば、従業員は離職することなく、社内で新しい機会を見つけられるようになります。

タレント マーケットプレースの開発はこれからも続きます。今後は外部の人財市場にも拡張し、組織と人財の双方に向けてさらに機会を創出できるようにする予定です。

タレント マーケットプレース

プランニングの アジリティの向上



部門ごとに分断された旧来の静的なプランニング システムを使っている場合は、真のアジリティを獲得することはできません。

Workday ファミリーの一員となった Adaptive Insights の製品であるビジネス計画クラウドを活用すれば、アジリティを妨げる障害を解消できます。ビジネス計画クラウドの中心となるのは Elastic Hypercube Technology という次世代型のインメモリ エンジンです。

この特長を見ていきましょう。

Elastic Hypercube Technology は、ニーズに応じてリソースを動的に割り当てることができます。計算すべきものを正確に特定できるのはもちろん、それ以上に特筆すべき点は、計算すべきでないものも選別できることです。どのような対象についてもほとんど、モデリング、分析、レポート作成が可能です。また、プランニングと統合することにより、組織全体で、財務面のステークホルダーとビジネス面のステークホルダーを両方サポートします。

Workday はこのほど、ビジネス プランニングにおける新たなイノベーションとして、インテリジェント プランニングを実現しました。

インテリジェント プランニングでは、コンピューティング リソースのスピードと規模をフルに活用し、機械学習などの人工知能テクノロジーを総動員します。これにより、組織内の取り組みや外的要因がビジネスに与える影響について理解を深めることができます。

プランニング プラットフォームで実現したいことは多岐にわたるはずですが、たとえば、プランや成長要因やフォーキャストにおける異常の検知、部門ごとのパフォーマンスの差異の通知、注力すべき鍵となる成長要因の特定、適切なユーザーに適切なタイミングで適切な KPI を表示することなどが挙げられるでしょう。

Adaptive Insights のプランニング プラットフォームを活用すれば、まさにこれらのすべてが可能になります。

将来、Workday のプランニング システムでは、制約なしでプランニングや分析ができるようになります。そして、手間にかかるタスクの自動化やビジネスの成長に合わせた拡張だけでなく、迅速な行動と的確な意思決定が可能になり、真のアジリティを獲得できるようになります。

Workday は、過去ではなく未来を見据えたプランニングを行っているのです。

制約から解放された プランニング

レポート作成と 分析の未来



ご存じのように、アナリティクスつまり分析というのは、IT 部門がレポートを作成して配布することから始まりました。その後、自分でできるセルフサービスのツールが使われるようになり、ビジネス アナリストが自力で利用できるようになりました。Workday のセルフサービス ツールはダッシュボードとスコアカードを備えており、それを使って KPI をモニタリングし、レポートのニーズすべてを最も安全な方法で実現することができます。

そして先日、私たちは Discovery Board を発表しました。これは、すべてのデータを短時間で分析し、インタラクティブ性の高い方法で鍵となるようなインサイトを掘り起こす機能です。

ただし、グラフとスコアカードは Workday が提供する豊富なツールの一例にすぎません。

グラフや図表はあまり得意ではないユーザーでも、心配はご無用です。人間は誰しも、ストーリーを理解する能力というものを自然と身に付けています。

データをストーリー化し理解しやすくする拡張分析を導入することで、今までの状況が大きく変わります。無数のシナリオを分析して、驚異的な速さでインサイトを掘り起こすのです。拡張分析では、パターン検出技術を使って人間では見つけられないような変化を探し出したり、グラフ化して広範なデータセットの中から関連性を見つけ出したり、機械学習を適用して最も重要な課題を予測して浮き彫りにしたりします。続いて自然言語生成を行い、何が起きているかを簡潔なストーリーで説明してくれます。

その結果、予想もしなかったインサイトを従来よりも短時間で発掘することが可能になります。さらに、お客様のデータ リテラシーも向上します。誰もがデータが意味するものを理解できるというのは、非常に素晴らしいことです。

最後に、私たちは現在、拡張分析をベースとした初のアプリケーションとなる Workday 人財アナリティクスの開発を設計パートナーと共に進めているところです。近日中にこのソリューションについてさらに詳しくお伝えしますので、どうぞご期待ください。

新たな知見を 獲得

常に進化する HR の世界へようこそ。

未来へ続く道を、Workday と共に歩みませんか。

